



脊椎関節炎外来のご案内【東館2階 難病センター】

難病センターでは **火曜日午前**に脊椎関節炎の専門外来を開始しました

Q 脊椎関節炎とは？

A 脊椎関節炎は
皮膚の病気である乾癬、
背骨の病気である強直性脊椎炎、
腸に慢性の炎症をおこす潰瘍性大腸炎やクローン病
などに伴って関節炎を発症する疾患群の総称です。

脊椎関節炎は、**整形外科・リウマチ膠原病科・皮膚科**など複数の診療科が
合同で診療することにより的確な診断と治療を行うことが期待できます。
原因不明の**腰背部痛・関節痛**の患者さんは脊椎関節炎の可能性がります。

・脊椎関節炎外来では

- ①早期診断
- ②病気の状態の正確な把握
- ③合併症の評価
- ④治療効果判定

のために、**整形外科**と**リウマチ膠原病科**の専門医が合同で診療を行います。
また、皮膚症状がある場合には**皮膚科専門医**とも連携して診療します。
患者さんおひとりおひとりに対して、各専門医が協力して今後の治療を検討します。

・合同診療は患者さんの状態に応じて、半年から1年に1回程度を予定しています。



診察当日の流れ

再診の方

初診の方

紹介状が必要です



初診受付窓口

9時までにお越し下さい

東館2階難病センター
で受付

9時半までにお越し下さい

リウマチ膠原病科医
による診察



採血・
レントゲンなどの
検査



整形外科医
による診察



皮膚科医による
診察



注) 診察前採血が予定されている場合も、
採血室へ行く前にリウマチ膠原病科医の診察を
受けて下さい。

難病センター（相談窓口） 電話：049-276-1741

※電話でのお問い合わせ・予約は、午後3時から午後5時まで